

お悩み相談室

4年4組の教室を出て少し曲がったところに机と椅子が置いてありました。「なんやろ？」と思って見ていると先生と子どもが出てきました。てっきり先生に叱られるんだろうと思って見ているとなんだかなごやかに話をしています。『お悩み相談』なのだそうです。二人の子どもたちの『お悩み相談』をちょっと聞かせてもらいました。

「なすびがきらいなんだけど、どうしたらいいですか。」

「ゲームがなかなか進まなくて悩んでいます。」

先生も自分の嫌いな食べ物を引き合いに出したり、ゲームの一場面について解説したり・・・。

今回はこんな相談でしたが、なかには、見えにくい子どもたちの人間関係や学級の様子がよくわかるものもあつたりするのだそうです。いい学級をつくるにはあの手この手が必要なんですね。

オエッてなるよ！

1年4組は音楽でした。鍵盤ハーモニカで「カッコウ」の練習です。今日は右手の5本の指を全部使ってチャレンジです。先生はとっても優しくていろいろな言葉をかけて教えてくれます。

「今日はね、指の引っ越しはないですよ。大丈夫？」

「できましたか。できてないのに手を挙げなくていいからね。」

「大丈夫。だんだんできるようになるからね。」

「ホースをそんなに奥までくわえると、オエッてなるよ。そうそう、それぐらいやね。」

私には1年生の担任は無理です。

子どもたちはという・・・小指なんかうまく動かないんですよ。でも、一生懸命です。おしゃべりもせず、とってもいい姿勢でよく集中していました。

教室を出るとき「バイバイ。」と言ってくれましたが、そこはちゃんと「ありがとうございました。」と先生が直してくれました。

校内出前授業

3時間目、5年2組で指導していた図工の先生が4時間目には5年4組の教室の前で待機していました。10日後にせまった図工展へむけてラストスパートのようです。図工室だけでは追いつかず、各教室をまわっているのだそうです。

以前紹介しました『心の花』がたくさん咲いている『花さき山』を実際に創り出す試みをしているとのこと。当日を楽しみに待っていてください。

教室の中では授業が始まりました。先生が口で説明した後、実際にやって見せて、「さあ、やりなさい。」ということになったのですが、不安なんでしょうね、「ここ、どないすんねん？」「これでええんか？」とさかんに近くの女の子に聞いている男の子がいました。「仲がええなあ。」と思って、ほんわかした感じになりました。

「失敗した人は、もう一枚あげるから。」と先生が言うと「はいっ！！」とすぐさま手を挙げる男の子。担任の先生と私が口をそろえて「なんで～？ええやん。めっちゃ、ええやん。」と言うものですから、「そうかなあ？」という感じ。本当に「めっちゃええ」のができました。